

委員会通信

競艇場の施設改善

120127

7月7日に開かれた経済委員会において、競艇場の施設改善の基本設計について報告がありました。

現在の施設は建築基準法改正前の建物であり、補修工事の必要性が指摘されているため、今回の施設改善の計画に至りました。

新施設は入場者数に合わせて、現在の施設規模の6割ほどにして経費の削減を図る予定です。

施設改善工事は、レースを開催しながらの工事となり、平成23年度から26年度までを予定しています。

●経済委員会での主な質疑

問 ナイター照明の光が漏れて周辺に影響が出ないか。答 努めてエリア外に光を漏らさないよう電球の取り付け位置等も考え、今まで以上に近隣に光が漏れないような設計していきたい。

住宅リフォーム促進事業助成金120127

8月19日に開催された経済委員会において、住宅リフォーム促進事業助成金について、報告がありました。

市内にある自己の居住する住宅を市内の個人業者を含む施工業者を利用して修繕、補修などの住宅リフォーム工事を行う場合に、同一住宅及び同一人について、1回に限り20万円を上限に工事費の10%を助成します。

対象は、工事が手前に助成申請をした消費税を含み10万円以上の次の工事になります。

外壁の塗りかえ等の改修工事。クロスの張りかえや畳がえ等の模様かえ工事。窓ガラスの二重ガラスへの交換や防犯・防災用設備の機能強化工事等とします。ただし、電化製品のみ購入は対象外になります。

助成対象期間は平成22年

10月1日以降の施工で平成24年2月29日までに工事を完了するものです。この事業は、総額2千万円に達した時点で終了となります。市民の方への周知は10月1日付で市のホームページと11月1日付の広報がまごおり配布時に各家庭に回覧します。

蒲郡駅高架下施設測量設計等委託120127

同じく8月19日の経済委員会において、蒲郡駅の高架下利用計画の検討について報告がありました。



北駅前広場駐車場

平成18年度に発注した高架下施設整備実施設計委託業務では、観光交流センターと公衆便所及び店舗スペースを配する複合施設の建築設計図が作製されておりましたが、厳しい財政状況の中、施設整備の着手が先延ばしされていました。

その中で公衆便所整備及び観光交流センターを観光蒲郡の玄関口として早急に整備を求める声に応じ、先行して公衆便所と観光交流センターのみを平成23年度に工事着手を目標に設計図作製を委託していきます。併設した店舗スペースは景気状況や出店希望者の需用動向等を判断し、必要な時期に再度検討をします。

第22回全国消防操法大会について

9月9日に開かれた総務委員会において、第22回全国消防操法大会の概要についての報告がありました。

全国消防操法大会は、全国の都道府県から選抜された消防団が、日ごろの訓練の成果を発表する「消防の

甲子園」とも言われている大会です。昭和43年から隔年で東京都区内または横浜市内で開催されていますが、実質的な地方開催は蒲郡市が初めてとなります。来場者数は約7000人で、その半数程度が大会前日に宿泊すると予測しております。

また、この大会に合わせて、消防防災機器等が展示される防災展、全国各地の特産品や消防団員によって生産された特選品が販売される交流物産展も開催されます。操法大会、防災展、交流物産展は、11月12日(金)の午前9時から午後4時30分まで、蒲郡ポートレース場駐車場で開催されます。

議場放映モニター

市議会では、議会の様子を放映するためのモニターを1階ロビーに設置し、本会議開催中の議場の様子を生中継しています。

モニターによる放映は、次回12月定例会でも引き続き行いますので、市役所に寄せられた際にはぜひご覧下さい。